

日本大学生産工学部建築工学科 京都研修旅行

支部長 熊倉 淳

- 開催日 令和8年3月9日(月)～12日(木)
- 場 所 京都市内、社寺、武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園様、
大西京扇堂様、施工現場、株式会社 熊倉工務店 吉祥院倉庫
- 参加者 日本大学 生産工学部 建築工学科 学生 21 名、
引率の先生 師橋教授他 2 名、横門建築会 今村会長、
指導員(各協力業者・来賓) 42 名
計 65名

6年ぶりに開催となった京都研修、初日に岡崎白河院で学生 21 名、引率の先生 3 名をお迎えして各人にごあいさつと専務デザインの Kye ホルダー付バックと予定表をお渡ししました。3 月としてはまれにみる寒さで東京方面では雪の降る朝でした。

熊倉社長、専務のあいさつにより京都研修がスタートしました。



2 日目

AM9:20 に武田薬品工業 京都薬用植物園に集合、講堂にて薬用植物園の歴史と会社の立ち位置と社会貢献する意義等説明が薬剤師でもある尾崎様よりありました。

場所を移動し玄関ホールにて熊倉工務店が兵庫県灘の住友所有の旧田辺邸の阪神淡路大震災による崩壊した建物を 31 年前にこの修学院の敷地に移築再生し迎賓館とし生まれ変わりました。又、その後建物全体が老朽化し、プロポーザルによる受注で木造 2 階建ての事務所、曳家による迎賓館が展示棟となりよりシックな外観で山々の自然に同化した建物に生まれ変わりました。

その一作品として玄関ホール、来客用応接間と各所土壁の仕上げの違う作品の説明をし、その後事務所棟、旧田辺邸の見学を実施させていただきました。



3 日目

2 班に分かれて、1 班は 12:20 までの自由行動として 2 班は 9:20 京都三条会商店街にある大西京扇堂様にて伝統工芸の扇子の体験学習を行ない扇子の歴史とルーツを大西社長より説明願ひ奥座敷(天保年間)2 階へと移動し大西社長より扇子の作り方のノウハウを教授願う。

かぎられた時間での学習であったので社長に仕上げをしていただき夕方には当社に完成品を届けていただきました。



その後各自交通機関を利用し 12:20 嵐山レストランに集合 参加者全員で昼食をいただく。

お腹もいっぱいになり 1:30 出発し徒歩で 40 分大覚寺より奥に位置する現場でプリツカー賞を受賞された妹島和世様が設計された作品の見学をさせていただきました。当日は施主も来場され 1 人 1 人に名刺をお渡しされご挨拶もいただきました。

施工現場の見学と現場監督の仕事と内容の説明を学生と監督の対話を先生方抜きにして時間を取らせていただきました。



4 日目

あいかわらず朝は冷え込み京都駅より南に位置する南区吉祥院前田町 熊倉工務店吉祥院倉庫にて終日の座学を AM9:30 よりスタートしました。

当日は快晴に恵まれて午後からの日差しも春を感じ日陰のない場所での開催で終盤には紫外線のより日焼けされている方々が多くみられました。

開会にあたり専務司会進行により社長挨拶、来賓に京都銀行東山支店 井上支店長に挨拶願ひ、サガテクノ妹尾社長へ司会は変わり今回参加していただく業者の紹介と参加者の挨拶をいただきました。



小さな 3 畳庵のワークショップ作成がスタートしました。

事前に学校で参加者の作業割り振りした場所に配属されてプロの職人の指導の下、完成まで手取り足取りマンツーマンで各パートを仕上げに向かって学生達先生方も一緒に真剣な眼差しで作品造りに没頭しました。



今回は豪華なお弁当と豚汁を用意し現場仕上げの切りの良いところで各人が好きな場所で自由に食事をしていただく設営をいたしました。

最終 PM4:00 小さな三畳庵はみな様の力により無事完成となりパート毎 参加者の記念撮影をして自分の手で造り上げて仕上げる喜びをみな様はかみしめておられました。

最後の締めには座学の為にお越し願った桜門建築会 会長 今村 雅樹様より御挨拶いただき学生達に模型等で作品の制作はすれど本物の材料により五感を磨き体験する機会は大変すばらしい事で実現した熊倉工務店及び協力業者の方々にお礼を申し上げられました。ありがとうございました。



最後に引率の先生方師橋教授、福村助教、古田助教が開催者に対してお礼のご挨拶をいただき、大変充実した新しい企画を交えた京都研修は無事終えることができました。当社専務をはじめ西村係員、夫人そして協力業者その他関係諸々のみな様大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

PM5:00 みな様御支度しタクシー数台で京都駅にお帰りになり学生先生方のお見送りをする。



桜門建築会

会長 今村 雅樹 様より お礼のメールをいただきました。

昨日、京都の熊倉工務店にて日大生産工学部建築学生 20 名ほど(引率:師橋教授 他)と、建築技術 WS の一日体験。

熊倉工務店は、大徳寺・孤篷庵の代々檀家総代だけあって、学生達も各分野の匠達に手作業を習う滅多にない機会である。

小さな 3 畳庵がワークショップで完成。

日頃、スタイロやペーパーや 3D プリンターでしか立体を作っていない現代学生にとって、手の感覚や音で判断するなど 5 感を磨く良い機会だった、東京から京都に来た価値は大きい。

